

## 2023年3月期 決算短信〔日本基準〕（連結）

2023年5月12日

会社名 株式会社 沖縄海邦銀行 上場取引所 —  
 コード番号 — URL <https://www.kaiho-bank.co.jp>  
 代表者 (役職名) 取締役頭取 (氏名) 新城 一史  
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役総合企画部長 (氏名) 崎山 博之 TEL (098)867-2112  
 定時株主総会開催予定日 2023年6月28日 配当支払開始予定日 2023年6月29日  
 有価証券報告書提出予定日 2023年6月28日 特定取引勘定設置の有無 : 無  
 決算補足説明資料作成の有無 : 有  
 決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満、小数点第1位未満は切捨て)

### 1. 2023年3月期の連結業績（2022年4月1日～2023年3月31日）

#### (1) 連結経営成績

(%表示は対前期増減率)

	経常収益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2023年3月期	12,555	△1.4	2,171	112.9	1,845	152.9
2022年3月期	12,735	△1.7	1,019	△7.4	729	44.6

(注) 包括利益 2023年3月期 32百万円 (106.7%) 2022年3月期 △480百万円 (155.7%)

	1株当たり 当期純利益		潜在株式調整後 1株当たり当期純利益		自己資本 当期純利益率	総資産 経常利益率	経常収益 経常利益率
	円	銭	円	銭	%	%	%
2023年3月期	544	17	—	—	4.2	0.2	17.2
2022年3月期	215	10	—	—	1.6	0.1	8.0

(参考) 持分法投資損益 2023年3月期 一百万円 2022年3月期 一百万円

#### (2) 連結財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率	1株当たり純資産	
	百万円		百万円		%	円	銭
2023年3月期	824,041		43,035		5.2	12,676	34
2022年3月期	872,824		43,173		4.9	12,716	81

(参考) 自己資本 2023年3月期 42,999百万円 2022年3月期 43,138百万円

(注) 「自己資本比率」は、(期末純資産の部合計－期末非支配株主持分)を期末資産の部合計で除して算出しております。

なお、本「自己資本比率」は、自己資本比率告示に定める自己資本比率ではありません。

#### (3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2023年3月期	△41,643	△13,753	△210	77,681
2022年3月期	36,122	△24,621	△260	133,288

### 2. 配当の状況

	年間配当金					配当金総額 (合計)	配当性向 (連結)	純資産 配当率 (連結)
	第1 四半期末	第2 四半期末	第3 四半期末	期末	合計			
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭			
2022年3月期	—	25.00	—	25.00	50.00	169	23.2	0.3
2023年3月期	—	25.00	—	25.00	50.00	169	9.1	0.3
2024年3月期 (予想)	—	25.00	—	25.00	50.00		15.8	

### 3. 2024年3月期の連結業績予想（2023年4月1日～2024年3月31日）

(%表示は、通期は対前期、第2四半期（累計）は対前年同四半期増減率)

	経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益		1株当たり当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	円	銭
第2四半期（累計）	850	△24.9	580	△44.3	170	98
通 期	1,550	△28.6	1,070	△42.0	315	43

※ 注記事項

- (1) 期中における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無  
 (2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示  
 ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更：有  
 ② ①以外の会計方針の変更：無  
 ③ 会計上の見積りの変更：無  
 ④ 修正再表示：無  
 (3) 発行済株式数（普通株式）  
 ① 期末発行済株式数（自己株式を含む）  
 ② 期末自己株式数  
 ③ 期中平均株式数

2023年3月期	3,400,000 株	2022年3月期	3,400,000 株
2023年3月期	7,910 株	2022年3月期	7,790 株
2023年3月期	3,392,117 株	2022年3月期	3,392,415 株

(参考) 個別業績の概要

1. 2023年3月期の個別業績（2022年4月1日～2023年3月31日）

(1) 個別経営成績 (%表示は対前期増減率)

	経常収益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2023年3月期	12,504	△1.3	2,160	115.0	1,837	155.4
2022年3月期	12,676	△1.7	1,004	△8.1	719	44.2

	1株当たり当期純利益		潜在株式調整後 1株当たり当期純利益	
	円	銭	円	銭
2023年3月期	541	84	—	—
2022年3月期	212	13	—	—

(2) 個別財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率		1株当たり純資産	
	百万円		百万円		%	円	銭	
2023年3月期	824,058		42,894		5.2	12,645	41	
2022年3月期	872,707		42,947		4.9	12,660	64	

(参考) 自己資本 2023年3月期 42,894百万円 2022年3月期 42,947百万円

(注) 「自己資本比率」は、期末純資産の部合計を期末資産の部合計で除して算出しております。

なお、本「自己資本比率」は、自己資本比率告示に定める自己資本比率ではありません。

2. 2024年3月期の個別業績予想（2023年4月1日～2024年3月31日）

(%表示は、通期は対前期、第2四半期（累計）は対前年同四半期増減率)

	経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	円	銭
第2四半期（累計）	850	△25.5	580	△44.6	170	98
通期	1,540	△28.7	1,070	△41.7	315	43

※決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○ 添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
（1）当期の経営成績の概況	2
（2）当期の財政状態の概況	2
（3）当期のキャッシュ・フローの概況	3
（4）今後の見通し	3
2. 連結財務諸表及び主な注記	4
（1）連結貸借対照表	4
（2）連結損益計算書及び連結包括利益計算書	5
（3）連結株主資本等変動計算書	7
（4）連結キャッシュ・フロー計算書	9
（5）連結財務諸表に関する注記事項	10
（継続企業の前提に関する注記）	10
（会計方針の変更）	10
（有価証券関係）	10
（セグメント情報）	11
（1株当たり情報）	12
（重要な後発事象）	12
3. 個別財務諸表	13
（1）貸借対照表	13
（2）損益計算書	15
（3）株主資本等変動計算書	16

(参考資料) 2023年3月期 決算ダイジェスト、決算説明資料

## 1. 経営成績等の概況

### (1) 当期の経営成績の概況

#### ① 当期の概況

2022年度の国内景気は新型コロナウイルスの影響や、ウクライナ情勢の悪化に端を発した資源価格の高騰により厳しい経済環境が続いていたものの、年度末にかけ感染症対策の柔軟化による個人消費や設備投資の一部回復、資源価格上昇に一服感が出たことで、持ち直しの動きが見られました。

県内景気においても、全体として持ち直しの動きが見られました。観光関連産業やサービス業では旅行需要喚起策による国内需要や、国際線の再開などにより回復し、全体をけん引しました。また、資源価格高騰の影響や人件費の上昇など一部不安材料が残るものの、令和5年度は増益を見込む事業者が増加しており、明るい傾向が見え始めております。

このような環境の下、当行は第17次中期経営計画の1年目の取組みとしてこれまで以上にお客さま支援に軸足を置き、「資金繰り支援」や「本業支援」、各種支援制度の「情報提供」に取り組んでまいりました。

その結果、当期の経営成績は次のとおりとなりました。

#### ② 経営成績

当連結会計年度の経常収益は、貸出金利の減少を主因とした資金運用収益の減少により、前年度比1億80百万円減少の125億55百万円となりました。

一方、経常費用は、営業経費や貸倒引当金繰入額が減少したことにより、前年度比13億31百万円減少の103億84百万円となりました。その結果、経常利益は前年度比11億51百万円増加の21億71百万円となりました。

親会社株主に帰属する当期純利益は、前年度比11億16百万円増加の18億45百万円となりました。

### (2) 当期の財政状態の概況

#### ① 主要勘定の状況

##### <貸出金>

貸出金は、事業性貸出は増加しましたが、個人向け貸出や地方公共団体向け貸出が減少したことなどから、前年度比37億47百万円減少の5,495億58百万円となりました。

##### <預金>

預金は、個人預金や公金預金は増加しましたが、法人預金の減少により、前年度比45億53百万円減少の7,381億69百万円となりました。

##### <有価証券>

有価証券は、債券が増加したことから、前年度比109億75百万円増加の1,805億34百万円となりました。

#### ② 自己資本比率の状況

当連結会計年度末の連結自己資本比率は9.12%となり、前年度比0.53ポイント上昇しました。また、銀行単体の自己資本比率は9.10%となり、前年度比0.52ポイント上昇しました。

なお、自己資本比率は、銀行法第14条の2の規定に基づく金融庁告示に定められた算式に基づき算出しております。

### (3) 当期のキャッシュ・フローの概況

営業活動によるキャッシュ・フローは、借入金の減少などにより、416億43百万円の支出となりました。  
投資活動によるキャッシュ・フローは、有価証券の取得などにより、137億53百万円の支出となりました。  
財務活動によるキャッシュ・フローは、配当金の支払いなどにより、2億10百万円の支出となりました。  
以上の結果、現金及び現金同等物の期末残高は、前年度比556億7百万円減少の776億81百万円となりました。

### (4) 今後の見通し

国内外および県内の情勢については、持ち直しの動きが継続することが見込まれていますが、資源価格の高止まりや人件費の上昇圧力など、課題が残るものと推察されます。

このような環境下、当行は第17次中期経営計画（2022年4月～2025年3月）における基本方針「あなたの明日へ全力支援」を実践することによりお客さま本位の良質な金融サービスを提供し、引き続き「お客さまのお役に立てる一番身近な銀行」として中小企業・小規模事業者を中心としたお客さまの支援、地域経済の発展に取り組んでまいります。

そうした営業活動を展開することにより、2024年3月期の業績予想は経常利益15億50百万円、親会社株主に帰属する当期純利益10億70百万円を予想しております。

## 2. 連結財務諸表及び主な注記

## (1) 連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2022年3月31日)	当連結会計年度 (2023年3月31日)
<b>資産の部</b>		
現金預け金	133,635	78,054
コールローン及び買入手形	550	—
有価証券	169,559	180,534
貸出金	553,305	549,558
外国為替	39	—
その他資産	6,723	6,777
有形固定資産	8,725	8,321
建物	4,473	4,198
土地	3,529	3,475
リース資産	165	135
建設仮勘定	0	—
その他の有形固定資産	556	511
無形固定資産	967	704
ソフトウェア	901	642
リース資産	7	3
その他の無形固定資産	58	58
退職給付に係る資産	947	881
繰延税金資産	1	710
支払承諾見返	1,679	1,870
貸倒引当金	△3,312	△3,372
資産の部合計	872,824	824,041
<b>負債の部</b>		
預金	742,722	738,169
借入金	80,000	36,000
外国為替	5	—
その他負債	4,160	4,151
賞与引当金	333	324
退職給付に係る負債	301	296
役員退職慰労引当金	239	108
睡眠預金払戻損失引当金	13	6
利息返還損失引当金	6	1
偶発損失引当金	117	76
繰延税金負債	69	—
支払承諾	1,679	1,870
負債の部合計	829,650	781,006
<b>純資産の部</b>		
資本金	4,537	4,537
資本剰余金	3,219	3,219
利益剰余金	33,739	35,416
自己株式	△27	△28
株主資本合計	41,469	43,144
その他有価証券評価差額金	1,555	△165
退職給付に係る調整累計額	113	19
その他の包括利益累計額合計	1,668	△145
非支配株主持分	34	35
純資産の部合計	43,173	43,035
負債及び純資産の部合計	872,824	824,041

(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書  
連結損益計算書

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (自 2021年4月1日 至 2022年3月31日)	当連結会計年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)
経常収益	12,735	12,555
資金運用収益	10,827	10,553
貸出金利息	9,803	9,499
有価証券利息配当金	814	876
コールローン利息及び買入手形利息	10	11
預け金利息	198	165
その他の受入利息	—	—
役務取引等収益	1,357	1,344
その他業務収益	134	126
その他経常収益	416	530
貸倒引当金戻入益	—	—
償却債権取立益	230	121
その他の経常収益	186	409
経常費用	11,716	10,384
資金調達費用	91	42
預金利息	94	59
コールマネー利息及び売渡手形利息	△13	△27
借入金利息	0	—
その他の支払利息	10	10
役務取引等費用	1,099	1,021
その他業務費用	5	30
営業経費	9,182	9,009
その他経常費用	1,337	280
貸倒引当金繰入額	1,102	64
その他の経常費用	235	215
経常利益	1,019	2,171
特別利益	281	309
固定資産処分益	3	42
退職給付制度改定益	277	—
移転補償金	—	266
特別損失	22	105
固定資産処分損	16	32
減損損失	6	72
税金等調整前当期純利益	1,278	2,375
法人税、住民税及び事業税	444	526
法人税等調整額	102	2
法人税等合計	546	528
当期純利益	731	1,846
非支配株主に帰属する当期純利益	1	0
親会社株主に帰属する当期純利益	729	1,845

## 連結包括利益計算書

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (自 2021年4月1日 至 2022年3月31日)	当連結会計年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)
当期純利益	731	1,846
その他の包括利益	△1,211	△1,814
その他有価証券評価差額金	△1,096	△1,721
退職給付に係る調整額	△114	△93
包括利益	△480	32
(内訳)		
親会社株主に係る包括利益	△481	31
非支配株主に係る包括利益	1	0



## (3) 連結株主資本等変動計算書

前連結会計年度(自 2021年4月1日 至 2022年3月31日)

(単位:百万円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	4,537	3,219	33,179	△26	40,910
当期変動額					
剰余金の配当			△169		△169
親会社株主に帰属する 当期純利益			729		729
自己株式の取得				△1	△1
株主資本以外の項目の 当期変動額(純額)					
当期変動額合計			560	△1	558
当期末残高	4,537	3,219	33,739	△27	41,469

	その他の包括利益累計額			非支配株主持分	純資産合計
	その他有価証券 評価差額金	退職給付に係る 調整累計額	その他の包括利 益累計額合計		
当期首残高	2,652	228	2,880	33	43,824
当期変動額					
剰余金の配当					△169
親会社株主に帰属する 当期純利益					729
自己株式の取得					△1
株主資本以外の項目の 当期変動額(純額)	△1,096	△114	△1,211	1	△1,209
当期変動額合計	△1,096	△114	△1,211	1	△651
当期末残高	1,555	113	1,668	34	43,173

当連結会計年度（自 2022年4月1日 至 2023年3月31日）

（単位：百万円）

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	4,537	3,219	33,739	△27	41,469
当期変動額					
剰余金の配当			△169		△169
親会社株主に帰属する 当期純利益			1,845		1,845
自己株式の取得				△0	△0
株主資本以外の項目の 当期変動額（純額）					
当期変動額合計			1,676	△0	1,675
当期末残高	4,537	3,219	35,416	△28	43,144

	その他の包括利益累計額			非支配株主持分	純資産合計
	その他有価証券 評価差額金	退職給付に係る 調整累計額	その他の包括利 益累計額合計		
当期首残高	1,555	113	1,668	34	43,173
当期変動額					
剰余金の配当					△169
親会社株主に帰属する 当期純利益					1,845
自己株式の取得					△0
株主資本以外の項目の 当期変動額（純額）	△1,721	△93	△1,814	0	△1,813
当期変動額合計	△1,721	△93	△1,814	0	△137
当期末残高	△165	19	△145	35	43,035

## (4) 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (自 2021年4月1日 至 2022年3月31日)	当連結会計年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前当期純利益	1,278	2,375
減価償却費	761	758
減損損失	6	72
貸倒引当金の増減(△)	947	60
偶発損失引当金の増減(△)	△10	△40
賞与引当金の増減額(△は減少)	△24	△9
退職給付に係る資産の増減額(△は増加)	△216	65
退職給付に係る負債の増減額(△は減少)	18	△5
役員退職慰労引当金の増減額(△は減少)	16	△130
睡眠預金払戻損失引当金の増減(△)	△29	△6
利息返還損失引当金の増減額(△は減少)	△4	△4
資金運用収益	△10,827	△10,553
資金調達費用	91	42
有価証券関係損益(△)	△110	△231
為替差損益(△は益)	△3	0
固定資産処分損益(△は益)	13	△9
貸出金の純増(△)減	12,263	3,747
預金の純増減(△)	△25,667	△4,553
借入金(劣後特約付借入金を除く)の純増減(△)	40,000	△44,000
預け金(日銀預け金を除く)の純増(△)減	△55	△27
コールローン等の純増(△)減	478	550
外国為替(資産)の純増(△)減	1,604	39
外国為替(負債)の純増減(△)	△63	△5
資金運用による収入	11,129	11,010
資金調達による支出	△117	△58
その他	5,044	△219
小計	36,522	△41,134
法人税等の支払額(△)又は還付額	△400	△509
営業活動によるキャッシュ・フロー	36,122	△41,643
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有価証券の取得による支出	△45,737	△44,339
有価証券の売却による収入	591	4,542
有価証券の償還による収入	21,413	26,174
有形固定資産の取得による支出	△751	△66
有形固定資産の除却による支出	△14	△29
有形固定資産の売却による収入	7	98
その他	△130	△135
投資活動によるキャッシュ・フロー	△24,621	△13,753
財務活動によるキャッシュ・フロー		
配当金の支払額	△169	△169
リース債務の返済による支出	△89	△40
自己株式の取得による支出	△1	△0
財務活動によるキャッシュ・フロー	△260	△210
現金及び現金同等物に係る換算差額	3	△0
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	11,243	△55,607
現金及び現金同等物の期首残高	122,045	133,288
現金及び現金同等物の期末残高	133,288	77,681

## (5) 連結財務諸表に関する注記事項

## (継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

## (会計方針の変更)

(時価の算定に関する会計基準の適用指針の適用)

「時価の算定に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第31号 2021年6月17日。以下「時価算定会計基準適用指針」という。)を当連結会計年度の期首から適用し、時価算定会計基準適用指針第27-2項に定める経過的な取扱いに従って、時価算定会計基準適用指針が定める新たな会計方針を将来にわたって適用することといたしました。これにより投資信託財産について市場価格の有無、重要な解約制限の有無及び基準価額を時価とみなす取扱いの可否等の判定を行い、時価を算定することといたしました。

なお、この変更による当期連結財務諸表への影響はありません。

## (有価証券関係)

## 1. 売買目的有価証券(2023年3月31日現在)

該当事項はありません。

## 2. 満期保有目的の債券(2023年3月31日現在)

該当事項はありません。

## 3. その他有価証券(2023年3月31日現在)

	種 類	連結貸借対照表 計上額(百万円)	取得原価 (百万円)	差 額 (百万円)
連結貸借対照表計 上額が取得原価を 超えるもの	株式	3,207	2,126	1,080
	債券	50,508	50,250	258
	国債	18,732	18,621	111
	地方債	20,699	20,628	70
	短期社債	—	—	—
	社債	11,076	11,000	75
	その他	5,373	3,896	1,476
	小 計	59,089	56,273	2,815
連結貸借対照表計 上額が取得原価を 超えないもの	株式	129	140	△10
	債券	118,475	121,539	△3,063
	国債	59,414	62,248	△2,833
	地方債	33,588	33,664	△76
	短期社債	—	—	—
	社債	25,473	25,627	△153
	その他	531	549	△18
	小 計	119,137	122,229	△3,092
合 計		178,226	178,503	△276

## 4. 当連結会計年度中に売却した満期保有目的の債券（自 2022年4月1日 至 2023年3月31日）

該当事項はありません。

## 5. 当連結会計年度中に売却したその他有価証券（自 2022年4月1日 至 2023年3月31日）

種 類	売却額 (百万円)	売却益の合計額 (百万円)	売却損の合計額 (百万円)
株式	384	181	32
債券	1,995	15	—
国債	1,995	15	—
地方債	—	—	—
短期社債	—	—	—
社債	—	—	—
その他	1,927	97	26
合 計	4,307	294	58

## 6. 保有目的を変更した有価証券

該当事項はありません。

## 7. 減損処理を行った有価証券

売買目的有価証券以外の有価証券のうち時価のあるものについて、当該有価証券の時価が取得原価に比べて著しく下落している場合、期末の時価をもって貸借対照表価額とするとともに、評価差額を当期の損失として処理（以下「減損処理」という。）しております。

当連結会計年度における減損処理はありません。

また、時価が「著しく下落した」と判断するための基準は、時価が取得原価に比べ50%以上下落している場合は著しい下落と判断し、30%以上50%未満下落している場合は、過去一定期間の時価の状況や発行会社の信用リスク等を勘案し判定しております。

## (セグメント情報)

当行グループは、銀行業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。

## (1株当たり情報)

	当期連結会計年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)	
1株当たり純資産額	12,676 円	34 銭
1株当たり当期純利益金額	544 円	17 銭
潜在株式調整後1株当たり当期純利益金額	－ 円	－ 銭

(注) 1. 1株当たり当期純利益金額の算定上の基礎は、次のとおりであります。

	当期連結会計年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)
1株当たり当期純利益金額	
親会社株主に帰属する当期純利益	1,845 百万円
普通株式に係る親会社株主に帰属する当期純利益	1,845 百万円
普通株式の期中平均株式数	3,392 千株

2. なお、潜在株式調整後1株当たり当期純利益金額については、潜在株式がないので記載しておりません。

3. 1株当たり純資産額の算定上の基礎は、次のとおりであります。

	当連結会計年度末 (2023年3月31日)
純資産の部の合計額	43,035 百万円
純資産の部の合計額から控除する金額	35 百万円
(うち非支配株主持分)	35 百万円
普通株式に係る期末の純資産額	42,999 百万円
1株当たり純資産額の算定に用いられた期末の普通株式の数	3,392 千株

## (重要な後発事象)

該当事項はありません。

## 3. 個別財務諸表

## (1) 貸借対照表

(単位：百万円)

	前事業年度 (2022年3月31日)	当事業年度 (2023年3月31日)
資産の部		
現金預け金	133,635	78,054
現金	11,017	9,995
預け金	122,617	68,059
コールローン	550	—
有価証券	169,644	180,619
国債	88,389	78,147
地方債	32,873	54,287
社債	35,888	36,549
株式	5,419	5,540
その他の証券	7,073	6,095
貸出金	553,305	549,558
割引手形	1,425	701
手形貸付	20,430	24,139
証書貸付	510,557	501,811
当座貸越	20,891	22,905
外国為替	39	—
外国他店預け	39	—
その他資産	6,674	6,727
未収収益	640	631
中央清算機関差入証拠金	5,000	5,000
その他の資産	1,033	1,096
有形固定資産	8,725	8,321
建物	4,473	4,198
土地	3,529	3,475
リース資産	165	135
建設仮勘定	0	—
その他の有形固定資産	556	511
無形固定資産	966	703
ソフトウェア	901	642
リース資産	7	3
その他の無形固定資産	57	57
前払年金費用	798	857
繰延税金資産	—	717
支払承諾見返	1,679	1,870
貸倒引当金	△3,312	△3,372
資産の部合計	872,707	824,058

(単位：百万円)

	前事業年度 (2022年3月31日)	当事業年度 (2023年3月31日)
<b>負債の部</b>		
預金	742,871	738,323
当座預金	4,716	5,575
普通預金	519,274	527,305
貯蓄預金	4,959	4,913
通知預金	50	50
定期預金	200,472	185,709
その他の預金	13,398	14,768
借入金	80,000	36,000
外国為替	5	—
売渡外国為替	0	—
未払外国為替	5	—
その他負債	4,169	4,157
未払法人税等	300	322
未払費用	328	322
前受収益	118	144
リース債務	211	175
資産除去債務	74	74
その他の負債	3,135	3,117
賞与引当金	331	321
退職給付引当金	313	300
役員退職慰労引当金	237	108
睡眠預金払戻損失引当金	13	6
偶発損失引当金	117	76
繰延税金負債	21	—
支払承諾	1,679	1,870
負債の部合計	829,759	781,164
<b>純資産の部</b>		
資本金	4,537	4,537
資本剰余金	3,219	3,219
資本準備金	3,219	3,219
利益剰余金	33,662	35,330
利益準備金	4,537	4,537
その他利益剰余金	29,124	30,792
別途積立金	27,895	28,395
事務機械化準備金	400	400
圧縮記帳積立金	22	21
繰越利益剰余金	806	1,975
自己株式	△27	△28
株主資本合計	41,391	43,059
その他有価証券評価差額金	1,555	△165
評価・換算差額等合計	1,555	△165
純資産の部合計	42,947	42,894
負債及び純資産の部合計	872,707	824,058



## (2) 損益計算書

(単位：百万円)

	前事業年度 (自 2021年4月1日 至 2022年3月31日)	当事業年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)
経常収益	12,676	12,504
資金運用収益	10,827	10,553
貸出金利息	9,803	9,499
有価証券利息配当金	814	876
コールローン利息	10	11
預け金利息	198	165
その他の受入利息	—	—
役務取引等収益	1,290	1,286
受入為替手数料	427	403
その他の役務収益	863	883
その他業務収益	134	126
外国為替売買益	43	42
国債等債券売却益	90	84
その他経常収益	423	537
貸倒引当金戻入益	—	—
償却債権取立益	230	121
株式等売却益	74	210
その他の経常収益	118	206
経常費用	11,671	10,344
資金調達費用	91	42
預金利息	94	59
コールマネー利息	△13	△27
借入金利息	0	—
その他の支払利息	10	10
役務取引等費用	1,097	1,020
支払為替手数料	133	113
その他の役務費用	964	906
その他業務費用	5	30
国債等債券売却損	—	26
国債等債券償還損	0	—
国債等債券償却	5	3
営業経費	9,180	9,005
その他経常費用	1,296	245
貸倒引当金繰入額	1,102	64
貸出金償却	50	59
株式等売却損	25	32
株式等償却	24	0
その他の経常費用	95	88
経常利益	1,004	2,160
特別利益	281	309
固定資産処分益	3	42
退職給付制度改定益	277	—
移転補償金	—	266
特別損失	22	105
固定資産処分損	16	32
減損損失	6	72
税引前当期純利益	1,263	2,364
法人税、住民税及び事業税	440	524
法人税等調整額	102	1
法人税等合計	543	526
当期純利益	719	1,837

## (3) 株主資本等変動計算書

前事業年度(自 2021年4月1日 至 2022年3月31日)

(単位:百万円)

	株主資本								
	資本金	資本剰余金		利益準備金	利益剰余金				利益剰余金合計
		資本準備金	資本剰余金合計		その他利益剰余金				
				別途積立金	事務機械化準備金	圧縮記帳積立金	繰越利益剰余金		
当期首残高	4,537	3,219	3,219	4,537	27,495	400	23	655	33,112
当期変動額									
剰余金の配当								△169	△169
別途積立金の積立					400			△400	—
圧縮記帳積立金の取崩							△0	0	—
当期純利益								719	719
自己株式の取得									—
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)									—
当期変動額合計	—	—	—	—	400	—	△0	151	550
当期末残高	4,537	3,219	3,219	4,537	27,895	400	22	806	33,662

	株主資本		評価・換算差額等		純資産合計
	自己株式	株主資本合計	その他有価証券評価差額金	評価・換算差額等合計	
当期首残高	△26	40,843	2,652	2,652	43,495
当期変動額					
剰余金の配当		△169			△169
別途積立金の積立		—			—
圧縮記帳積立金の取崩		—			—
当期純利益		719			719
自己株式の取得	△1	△1			△1
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)		—	△1,096	△1,096	△1,096
当期変動額合計	△1	548	△1,096	△1,096	△547
当期末残高	△27	41,391	1,555	1,555	42,947

当事業年度（自 2022年4月1日 至 2023年3月31日）

（単位：百万円）

	株主資本								
	資本金	資本剰余金		利益準備金	利益剰余金				利益剰余金合計
		資本準備金	資本剰余金合計		その他利益剰余金				
				別途積立金	事務機械化準備金	圧縮記帳積立金	繰越利益剰余金		
当期首残高	4,537	3,219	3,219	4,537	27,895	400	22	806	33,662
当期変動額									
剰余金の配当								△169	△169
別途積立金の積立					500			△500	—
圧縮記帳積立金の取崩							△0	0	—
当期純利益								1,837	1,837
自己株式の取得									—
株主資本以外の項目の 当期変動額（純額）									—
当期変動額合計	—	—	—	—	500	—	△0	1,169	1,668
当期末残高	4,537	3,219	3,219	4,537	28,395	400	21	1,975	35,330

	株主資本		評価・換算差額等		純資産合計
	自己株式	株主資本合計	その他有価証券 評価差額金	評価・換算 差額等合計	
当期首残高	△27	41,391	1,555	1,555	42,947
当期変動額					
剰余金の配当		△169			△169
別途積立金の積立		—			—
圧縮記帳積立金の取崩		—			—
当期純利益		1,837			1,837
自己株式の取得	△0	△0			△0
株主資本以外の項目の 当期変動額（純額）		—	△1,721	△1,721	△1,721
当期変動額合計	△0	1,667	△1,721	△1,721	△53
当期末残高	△28	43,059	△165	△165	42,894